

地域密着型サービス
 令和3年度 第6回運営推進会議議事録
 運営推進会議の開催状況について

法人名・事業所名	社会福祉法人幸清会 地域密着型特別養護老人ホーム財田の杜		
所在地	虻田郡洞爺湖町川東80-16		
担当者名・連絡先	施設長 吉田 恵	TEL 0142-82-4710	
従業者	従業者総数 21人 (内訳：常勤17人 非常勤4人) (令和 4年 3月10日現在)		
うち夜勤の従業者	1日当たり事業所全体の勤務従業者数 2人		
運営推進会議の開催日	2022年 3月 25日 (令和3年度 第6回) ※新型コロナウイルス感染拡大防止措置に伴い書面会議による開催		
運営推進会議の構成員	所属(団体等)名	職 名	
入居者			
入居者			
入居者の家族			
地域住民の代表者	川東地区自治会	自治会長	
地域民生委員	民生委員	洞爺湖町民生・児童委員 洞爺湖町福祉調査員	
地域協力者	洞爺総合支所	支所長	
地域包括	地域包括センター	センター長	
市町村職員	洞爺湖町役場	介護保険グループ主幹	
地域社協	社会福祉協議会	北海道地域福祉 生活支援センター委員	
地域消防	西胆振行政事務組合 消防本部 洞爺出張所	所長	
地域駐在所	伊達警察署 洞爺駐在所	所長	
施設職員	財田の杜	施設長	
施設職員	財田の杜	ケアマネジャー	
施設職員	財田の杜	生活相談員	
議題	○活動状況の報告・その他報告事項 ○会議の出席者からの事業所の活動状況の評価 ○事業所への要望、助言等の意見聴取		
利用状況	利用者総数 28人 (令和 4年 3月10日現在) 平均介護度 2.38 稼働率 92.12%		
	要支援1：0人	要支援2：0人	要介護1：8人
	要介護3：6人	要介護4：5人	要介護5：0人
			要介護2：9人
			—

<p>交流・行事等の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の家族との交流内容 ・地域との交流内容 ・その他の事業 など 	<p>(直近約2か月又は前回報告以降)</p> <p>○利用者の家族との交流内容 ※2月、3月はありません。</p> <p>○地域との交流内容 ※2月、3月はありません。</p> <p>○その他の事業</p> <p>2月 3日 施設行事【節分(豆まき)】 2月 9日 理事長・施設長・経営会議 2月 14日 主任会議、第4回身体拘束適正化・虐待防止検討委員会 施設内「ハラスメント研修」 2月 17日 法人内「高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修」 2月 18日 法人内「専門職(看護・栄養・機能訓練)研修」 参加1名 2月 25日 日中震災想定の自主避難訓練、入居判定委員会(訪問) 2月 28日 行動規範委員会、給食・職員・防災会議 第4回リスク管理委員会(事故・感染) ジャパンエレベーター エレベーター脱出訓練 令和3年度相互評価事業 施設自己評価実施 施設内「事故発生防止研修」 3月 2日 令和3年度第4回法人監事監査(指摘事項なし) 3月 3日 ひな祭り こすもすユニット入居者様 百寿お祝い 3月 14日 主任会議、施設内「非常災害時の対応に関する研修」</p>
<p>事故の状況</p>	<p>0件</p>
<p>ヒヤリハット報告</p>	<p>(2/1 ~ 3/10) 全12件 ヒヤリハットⅠ 5件 (内訳 転倒の危険3件、ベッドからずり落ち1件、無断外出の危険1件) ヒヤリハットⅡ 7件 (内訳 変色4件、転倒2件、誤薬の危険1件) 苦情ヒヤリハット 0件 (内訳:)</p>
<p>相談・苦情の状況</p>	<p>(直近約2か月又は前回報告以降)</p> <p>苦情 無 相談 13件 (内訳: 入居見学相談3件、入退居3件、入退院2件、窓越し面会1件、荷物1件、受診1件、お祝い2件)</p>
<p>身体拘束の状況</p>	<p>有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>身体拘束等適正化委員会(直近の開催日 令和4年2月14日)</p>
<p>感染症等の発生状況</p>	<p>有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/></p>
<p>その他の報告事項</p>	<p>・「新型コロナウイルス感染症の予防策及びご家族への対応」</p>
<p>添付資料</p>	<p>有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財田の杜 運営推進会議報告資料 ・運営推進会議についてのご意見用紙 ・「財田の杜通信」「ユニット広報誌」

会議出席者より
事業所の活動状況の
評価事業所への
要望・助言等

*ご意見

※書面により下記のようにご意見・ご助言をいただいております。

●A氏

いつもながらのカラフルな広報誌、入居者の方々の笑顔が素敵ですね。自分の体調と施設の暮らしが上手に順応され百寿を迎えられた方大変喜ばしい限りです。ヒヤリハットでは「変色」は何がどう変色したのでしょうか。「無断外出の危険等」は充分検証された事と思われます。

新型コロナウイルス感染症に於いては、引き続き予防対策の徹底をお願い致します。

●B氏

「まん延防止等重点措置」3月21日で解除。変異株「オミクロン株」適用が始まって以来2か月半ぶり。当面はコロナ対策を継続強化が求められる。引き続き警戒が必要。入居者の生活実態をご家族に伝えていることは、家族が安心し充実した日常生活を過ごされていると思う。

入居者とその家族は面談できないことは、不安になりますが「広報誌」の企画・編集内容に触れ安堵感が増すのでは。広報誌の編集企画が素晴らしく。家族と入居者の意志疎通が図れる。(書道は心の安定を育む)健康管理に心がけ、持ち前の気力発揮。

●C氏

母が大変お世話になりありがとうございます。職員の皆様も気を付けてください。宜しくお願い致します。

●D氏

日頃より、新型コロナウイルス感染症対策にご尽力頂いております施設長はじめ職員の皆様に対し、心より感謝申し上げます。新型コロナウイルス蔓延防止は道内において3月21日をもって解除となりましたが、依然新規感染者数は道内では1000人を超え、胆振は100人前後と高い水準となっている中、新年度を迎え人流の活発化・人との接触機会の増加等により再び感染の広がりが懸念されているところであります。オミクロン株については、感染・伝播性やその倍加速度が高い一方重症化率は低い可能性が示唆されるなど、その特徴が徐々に明らかになってきました。従来株と比べて潜伏期間と発症間隔が短いオミクロン株の特徴を踏まえ、先に通知しております「オミクロン株の特徴を踏まえた感染防止策」についてポイントをまとめたものを参照いただき、引き続き、感染予防対策に万全を期していただきますよう、よろしくお願い致します。感染対策が長期化する中、感染対策など工夫を凝らした施設内での行事等の取り組みを拝見させていただき、利用者の方々の笑顔に繋がっているものと感じております。引き続き、適切な対応に努めて頂けますようお願いいたします。

※その他、特にご意見やご質問などはなかった。

次回の会議は、令和4年5月25日(水)13:30~の開催としている。

以上で、会議を終了する。